

# 2011年度 事業報告書

2011年4月1日から2012年3月31日まで

特定非営利活動法人アトピッ子地球の子ネットワーク

---

## 1 事業の結果

昨年2011年3月に発生した東日本大震災で被災したアレルギー・災害弱者支援活動を行いながら、通常の事業や新たな事業を展開した1年でした。もう一つ別な仕事をしているような「ダブルワーク状態」だったように思います。多くの市民や企業の方々からいただいた寄付や支援や期待に応えられたかどうか、そして、被災した方々にも応えることができたかどうか、継続した支援活動を行いながら考えていきたいと思えます。

以下、当法人の行う電話相談窓口開設の意図を述べて、各事業の報告とします。

「正しい解(答え)」がない相談を旨としています。かといって、ただ物事を相対化するだけではありません。相談活動は、自身で問題の解決に向かうための伴走者の役割しかできないだろうと考えています。「治療に合わせた患者」を作ることにはあまり意味がないとも思っています。本来的・根源的な意味で「マイノリティ(少数者)や困っている人に寄り添うこと」、「利他的」であることを本義として、様々な活動を今後も、模索し展開していきたいと考えています。

ここで記述しきれないことは、別な方法で報告していきたいと考えています。

最後に、当法人は国税庁の認定を受け、2011年12月1日付けで認定NPO法人になりました。

また、東京国税局の確認を受け、2012年3月6日付けで東日本大震災被災者支援活動を行う指定寄附金団体になりましたことを報告いたします。

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
電話相談	<p>・電話相談窓口開設 アトピー・アレルギー性疾患などに関わる相談を受け、相談者に寄り添い暮らし方のアドバイスをした。「正しい答え」を伝えるのではなく、相談者が自身で判断するための伴走者として当法人の電話相談窓口は存在している。</p> <p>・集中電話相談／アトピーアレルギーホットライン：上記と同じ内容で、開設時間を延長した。</p>	<p>毎週木金曜日 88日/年 11:00-12:00 13:00-15:00</p> <p>毎月第3木金曜日 10:00-17:00 22日/年</p>	法人事務所	5人	アトピー・アレルギー性疾患、化学物質過敏症患者及び一般市民 700人 不特定多数	1527
調査研究	<p>・衣類の使用感調査 患者のQOL向上に資することを目的に実施した。アイク協力事業。</p>	4月～7月	法人事務所	4人	不特定多数	136
環境教育	<p>・夏休み環境教育キャンプ 多くのボランティアと共に、自然と親しむための体感型環境教育プログラムを提供した。将来地域や仕事で患者を支援する立場になる、栄養士系、教員養成系、社会教育系、医療系の学生や社会人がボランティアとして参加。次世代ボランティアを育成するためのインキュベート企画でもある。</p>	8月18日～20日、ボランティア・スタッフは前日から参加	神奈川県立藤野芸術の家 法人事務所	50人	アトピー・アレルギー性疾患患者とその家族及び一般市民 100人	1712
	<p>・秋山プロジェクト 人と自然の共生、身体と環境の関係を、山梨県旧秋山村の当法人拠点とその周辺をフィールドに実際に体験し学習する機会を提供した。患者でも安心して参加できる企画である。</p>	4月～3月 *5月、8月、11月、1月に開催	山梨県上野原市 法人事務所	7人	不特定多数	107
情報提供	<p>・アレルギー対応製品の販促提案協力 アレルギー対応製品を選択せざるをえない患者が安心して商品選定ができるよう協力した。また、アレルギーや商品に関わる動向についてリサーチを実施した。らでいっしゅぼーや協力事業。</p>	4月～3月	法人事務所	4人	不特定多数	1911

## (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日	実施場所	従事者人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
情報提供	・WEBサイト 食物アレルギー危機管理情報(FAICM)の運営 アレルギー混入事故食品に関する情報が、食物アレルギー患者に直接届く、Webサイトを運用した。市民と企業による公共知の創造を目指している。	4月～3月	法人事務所	6人	不特定多数	998
	・食物アレルギーに関わる情報誌制作と運営協力 アレルギー表示の問題を中心にアレルギー患者の暮らしを支援した。また、「任意表示検討会」の事務局を務めた。NPO法人食物アレルギーパートナーシップ協力事業。	4月～3月	法人事務所	4人	不特定多数	800
	・FAAA国際会議への参加 食物アレルギー団体の国際会議(FAAA=Food Allergy & Anaphylaxis Alliance)に参加し、欧米アジアオセアニアの食物アレルギー事情の情報交換を行った。NPO法人食物アレルギーパートナーシップ協力事業。	9月17日～23日	アメリカ ワシントン D.C. 法人事務所	4人	不特定多数	0
	・携帯サイト「eQOL(イコール)スキンケア」協力 アトピー性皮膚炎患者向け有償携帯サイトへコラム執筆等。ネクスト協力事業。	4月～12月	法人事務所	2人	不特定多数	178
	・執筆書籍の頒布 当法人が執筆した、『アトピー・アレルギー克服応援ブック』(合同出版)、『花粉症がラクになる』(コモンズ)、他執筆参画書籍を頒布し、広く情報提供を行った。	4月～3月	法人事務所	4人	不特定多数	86
	・原稿執筆 書籍への執筆参画、紙媒体依頼原稿執筆等、広く情報提供を行った。	4月～3月	法人事務所	3人	不特定多数	101
	・ホームページの運用 活動内容の紹介等、広く情報提供を行った。 リニューアルを行い、募金サイトを導入した。	4月～3月	法人事務所	4人	不特定多数	120

## (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日	実施場所	従事者人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
情報提供	・里親里子応援プロジェクト(里親里子支援事業) 育児放棄、虐待などで、親と一緒に暮らすことができない子どもを受け入れる里親・ファミリーホームと、子ども・里子の暮らしを支援するプロジェクト。また、この問題を広く社会的に認知してもらえるよう情報提供を行う。次年度継続事業。一部、中央ろうきん助成事業。	4月～3月	法人事務所 ファミリーホーム所在地	8人	ファミリーホームの施設管理者と子ども 不特定多数	424
	・NPO運営に関するコンサルティング 中間支援事業やアレルギーに関する事業のコンサルティングを行った。NPO法人セカンドリーグ埼玉協力事業。	8月～3月	法人事務所 依頼者が指定する場所	3人	不特定多数	82
	・アレルギーの会全国連絡会の運営協力 患者の交流組織のサポーターとして行政と災害支援を担当し運営に協力した。	4月～3月	法人事務所	3人	不特定多数	12
	・情報センター機能 マスコミ取材協力、企業・団体よりのインタビューや情報提供、大学院生の論文協力等。また、各種情報誌、学会誌、書籍等を閲覧に供した。	4月～3月	法人事務所	3人	不特定多数	0
普及啓発	・講師派遣 企業、団体等にアトピー・アレルギー性疾患や災害支援活動に関する情報を提供した。	4月～3月 21回	依頼者が指定する会場	3人	不特定多数	267
災害支援	・東日本大震災で被災したアレルギー・災害弱者支援活動 昨年3月11日に発生した、東日本大震災で被災した、食物アレルギー、喘息、アトピー性皮膚炎、化学物質過敏症などの患者とその家族、乳幼児、子ども、子どもの保護者、妊婦、高齢者、疾患のある人などの、いわゆる災害弱者の支援活動を行った。 福島原発事故から県外避難し山形県米沢市に居住する人達を、首都圏の市民が支えあう被災者支援プロジェクト「おしゃべり市場in埼玉」を開催した。	4月～3月	法人事務所 被災地域及び避難者所在地 埼玉県さいたま市	81人	不特定多数	9152